

PRESS RELEASE (2024/07/26)**未来社会デザイン統括本部 & データ駆動イノベーション推進本部
合同シンポジウム 2024 開催**

「未来社会デザイン統括本部」および「データ駆動イノベーション推進本部」は、九州大学が目指す「総合知で社会変革を牽引する大学」を実現するために策定したビジョン Kyushu University VISION 2030 のもとに、2022 年 4 月に設置されました。

両本部における研究取組等の紹介や学外からの招待講演等を通じて、本学のビジョンの実現に向けた新たな異分野融合研究や連携を促進する共創の場となることを目的として、合同シンポジウムを開催します。

昨年も好評だった本シンポジウムですが、今回も招待講演や取組紹介等魅力的な発表を計画しております。詳細は、次の Web サイトをご覧ください。

<https://in2fs.kyushu-u.ac.jp/events/fsdxjointsymposium2024/>



【日 時】 2024 年 9 月 3 日（火）10:00～17:10（開場 9：30）

【会 場】 九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館（稲盛ホール）

【開催方法】 会場 及び オンライン配信

【対 象】 九州大学の教職員、学生、一般の方

【概 要】 ○招待講演 東京大学未来ビジョン研究センター 高村 ゆかり 教授
「持続可能な未来社会構築に向けた社会変革と課題」

○取組紹介 九州大学が取り組む脱炭素

人間環境学研究院 尾崎 明仁 教授

「脱炭素社会の実現に向けた建築の取組み」

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 Andrew Chapman 准教授

「カーボンニュートラルの実現に向けて：社会受容の課題」

○ポスターセッション

○アイデア・提言コンテストプレゼンテーション（本選）

○パネルディスカッション 「シンクタンク×脱炭素の提言に向けて」

○取組紹介 農学研究院 椿 俊太郎 准教授

「マイクロ波プロセスによる脱炭素化の実現」

システム情報科学研究院 富浦 洋一 教授

「研究データの適切な管理とその先にある公開を目指して
～九大の研究データ管理支援の先進的取り組み～」

【参加申込方法】

未来社会デザイン統括本部 HP <https://in2fs.kyushu-u.ac.jp/events/fsdxjointsymposium2024/>

又は参加申込フォーム <https://forms.office.com/r/xtbydKUFRn> よりお申し込みください。

*申込期限：2024 年 8 月 23 日（金）17:00

【取材について】

シンポジウム当日のメディア取材を希望される場合は、2024 年 8 月 26 日（月）までに下記問い合わせ先まで事前連絡をお願いします。

【取材お申し込み・お問い合わせ】

九州大学 未来社会デザイン統括本部&データ駆動イノベーション推進本部 合同シンポジウム事務局
（企画部社会共創課共創企画係／情報システム部デジタル推進企画室）

TEL：(092-802-2447、2448)／(092-802-2423、2549)

E-mail：vision-event@jimu.kyushu-u.ac.jp

未来社会デザイン統括本部 & データ駆動イノベーション推進本部

合同シンポジウム 2024



2024.9.3

TUE 10:00~17:10

九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館
(稲盛ホール)



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



◀ **参加無料** 参加申込はこちらから

事前の参加申込をお願いいたします。
<https://in2fs.kyushu-u.ac.jp/>

未来社会デザイン統括本部 & データ駆動イノベーション推進本部

合同シンポジウム 2024

2024.9.3<TUE> 10:00~17:10

九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館(稲盛ホール)

10:00-10:10	開会の挨拶 九州大学総長、未来社会デザイン統括本部長／データ駆動イノベーション推進本部長 石橋 達朗 来賓の挨拶 九州電力株式会社 代表取締役会長 瓜生 道明氏
10:10-11:00 招待講演	「持続可能な未来社会構築に向けた社会変革と課題」 東京大学未来ビジョン研究センター 高村 ゆかり 教授  ● 講演者プロフィール 専門は国際法学・環境法学。京都大学法学部卒業。一橋大学大学院法学研究科博士課程単位修得退学。名古屋大学大学院教授などを経て、2019年4月より現職。国際環境条約に関する法的問題、気候変動に関する法政策などを主な研究対象とする。中央環境審議会会長、東京都環境審議会会長、アジア開発銀行の気候変動と持続可能な発展に関する諮問グループ委員なども務める。日本学術会議第25期副会長、再生可能エネルギー買取制度調達価格等算定委員会委員長も務めた。主な編著書に『環境規制の現代的展開』『気候変動政策のダイナミズム』『気候変動と国際協調』など。2018年度環境保全功労者環境大臣賞受賞。
11:00-12:00 取組紹介	「九州大学が取り組む脱炭素」 「脱炭素社会の実現に向けた建築の取組み」 人間環境学研究院 尾崎 明仁 教授 「カーボンニュートラルの実現に向けて：社会受容の課題」 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 Andrew Chapman 准教授
12:00-12:30	休憩
12:30-13:10	ポスターセッション ※稲盛財団記念館ロビーにて実施
13:20-14:40	アイデア・提言コンテストプレゼンテーション(本選)
14:40-14:50	休憩 (アイデア・提言コンテスト投票タイム)
14:50-16:00 パネルディスカッション	「シンクタンク×脱炭素の提言に向けて」
16:10-16:50 取組紹介	「マイクロ波プロセスによる脱炭素化の実現」 農学研究院 椿 俊太郎 准教授 「研究データの適切な管理とその先にある公開を目指して～九大の研究データ管理支援の先進的取り組み～」 システム情報科学研究院 富浦 洋一 教授
16:55-17:05	ポスターセッション&アイデア・提言コンテスト表彰
17:05-17:10	閉会の挨拶 九州大学理事・副学長／プロボスト、未来社会デザイン統括本部副本部長 荒殿 誠

